

## 第5回八戸市体育施設整備検討委員会 議事録

日 時： 令和4年7月20日（水） 午前10時～11時17分

場 所： 八戸市庁別館2階 会議室BC

会場出席委員： 宮腰直幸会長、米内正明副会長、蝦名謙一委員  
鷹野貴子委員、東山国男委員、山内隆委員

オンライン出席委員： 荒木興一委員、木村浩哉委員、佐々木敏文委員

欠席委員： 阿部寿一委員

事務局： 熊谷市長  
前田まちづくり文化スポーツ部長  
石丸まちづくり文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長  
和島スポーツ振興課副参事（スポーツ振興グループリーダー）  
田中スポーツ振興課主幹  
庭田スポーツ振興課主事

### 次 第

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 諮問
- 4 会長挨拶
- 5 審議  
八戸市体育館の建て替えに関する基本構想（案）について
- 6 その他
- 7 閉会

## 次第 1 開会

司 会 本日は、ご多用中のところ御出席いただきましてありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課の和島です。どうぞよろしく願いいたします。それでは、只今より、第5回八戸市体育施設整備検討委員会を開催いたします。会議に先立ちまして会議の成立を確認いたします。八戸市体育施設整備検討委員会規則第5条第2項の規定では、半数以上の委員の出席が会議成立の要件となっておりますが、本日は、会場での出席委員6名、オンラインでの出席委員3名、欠席委員1名であり、委員の半数以上の出席を頂いておりますので、会議が成立することを報告申し上げます。なお、本日の傍聴者はオンライン2名の予定となっておりますのでご報告いたします。

本日傍聴される方へお知らせします。当委員会におきましては、傍聴人の発言はできません。また、写真撮影、録音等の行為、その他会議の進行に支障をきたすような言動や行動は慎んでくださるようお願いいたします。つぎに、資料の確認をいたします。本日の資料は、次第、出席者名簿、席図、八戸市体育施設整備検討委員会規則、第5回八戸市体育施設整備検討委員会説明資料、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想案、基本構想策定までのスケジュールについて、八戸市体育館に関するアンケート調査結果でございます。資料の不足などはございませんでしょうか。

## 次第 2 市長挨拶

司 会 それでは、はじめに熊谷市長からご挨拶を申し上げます。市長、よろしく願いいたします。

市 長 皆様おはようございます。御多用中のところ御出席をいただきまして、ありがとうございます。また、委員の皆様には、日頃から市政運営につきまして御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。ご存じのとおり、当市におきましては「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」を、本年11月を目途に策定することとしております。この基本構想の策定のため、委員の皆様には、これまでに4回の御審議をいただいております。皆様からいただきました御意見等を参考に、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想案を作成いたしました。本日は、その基本構想案につきまして諮問を申し上げ、御審議を賜りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。どうか、委員の皆様におかれましては、多年にわたり培われました豊富な経験をもとに、当市のスポーツ振興に今後とも御尽力賜りますようお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

### 次第 3 諮 問

司 会 続きまして、市長から八戸市体育館の建て替えに関する基本構想の策定につきまして、諮問いたします。宮腰会長は、ご移動願います。

市 長 (諮問書読み上げ)

### 次第 4 会長挨拶

司 会 続きまして、宮腰会長からご挨拶いただきたいと存じます。宮腰会長お願いいたします。

会 長 皆様おはようございます。今日はお集りいただきまして、ありがとうございます。前回、皆様からご意見をいただきまして検討を進めて参りましたが、さらにこれから細かいところまで検討を進めて意見をまとめたいと思っておりますので、どうぞご協力よろしくをお願いいたします。

司 会 ありがとうございます。熊谷市長は、公務のため、ここで退席させていただきます。

### 次第 5 審 議

司 会 それでは、議事に入ります。宮腰会長よろしくをお願いいたします。

会 長 それでは、「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想(案)」につきまして、事務局から説明願います。

事務局 それでは、八戸市体育館の建て替えに関する基本構想(案)について、資料に基づき、ご説明いたします。1ページをお開き願います。1の基本構想策定の趣旨でございますが、文書冒頭には、八戸市体育館の役割、5行目以降に、この基本構想を策定することに至った経緯、下から6行目以降には、この整備検討委員会設立の理由、そして、本構想については、この整備検討委員会のご意見に加えて、市内スポーツ競技団体関係者や市内スポーツ施設利用者等からのご意見を基に、八戸市体育館の建て替えに関する基本的な考え方をとりまとめることを目的としている旨記載しているものでございます。

2ページをご覧願います。2の現状でございますが、市内スポーツ施設は、市内7か所の公園等にバランスよく配置されており、位置図、構成及び利用状況等は、記載のとおりでございます。また、平成31年3月に策定した八戸市

体育施設の整備に関する基本方針に基づきながら、総合的、かつ計画的に管理しているものでございます。そして、3ページは、(2)の市内スポーツ施設の構成、4ページは、(3)の市内スポーツ施設の利用者数の推移でございまして、市内7か所の運動場の利用者数の合計は、平成29年度に、119万6,809人、その後減少傾向にあり、昨年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、65万244人でございます。その下の(4)は市内体育館の概要でございまして、①は八戸市体育館、5ページに移りまして、②は東体育館、③は南部山健康運動センター体育館、6ページに移りまして、④は南郷体育館、でございます。(5)の市内体育館の利用者数の推移でございまして、市内体育館の利用者数の合計は、平成29年度に、48万9,640人、その後減少傾向にあり、昨年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、23万5,610人でございます。

7ページをご覧ください。①の市内で最も利用者数の多い八戸市体育館の利用者数の推移でございまして、平成29年度に、19万8,892人、その後減少傾向にあり、昨年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、10万2,813人でございまして、他の体育館と比較し、トレーニング室の利用が特に多いことが特徴でございます。次いで、②は東体育館、③は南部山健康運動センター体育館、④は南郷体育館の利用者数の推移でございまして、

8ページをご覧ください。(6)の長根公園内スポーツ施設の概要でございまして、①は八戸市体育館、②は野球場、9ページに移りまして、③は水泳プール、④は武道館、10ページに移りまして、⑤は相撲場、⑥は弓道場、11ページに移りまして、⑦はアイスホッケーリンク、⑧は長根屋内スケート場、12ページに移りまして、⑨はスポーツ研修センターでございます。(7)の長根公園内スポーツ施設の利用者数の推移でございまして、利用者数の合計は、平成29年度に、40万7,423人、その後、減少傾向にあり、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、25万1,921人でございます。

13ページをご覧ください。3、平成30年3月29日に策定いたしました八戸市体育施設の整備に関する基本方針でございまして、基本方針1は、八戸市体育館の建て替えに向けた基本構想を早期に策定する、としてございまして、八戸市体育館は、市内体育施設の中で最も多い利用者数を抱える施設であることや、八戸圏域連携中枢都市圏内において最も規模の大きい体育館であり、同規模の施設がないことなどから、建て替えについて最重点で取り組むこととし、次の点を考慮し、早期に基本構想の策定に着手するとしており、1つ目は、八戸圏域連携中枢都市圏内においては、コンベンションや大規模大会等を開催できるような施設がないため、圏域内の中核を担う体育施設となるよう検討する。2つ目は、他都市において、体育館を建て替える際には、他の体

育施設を機能集約している例があることから、当市においても他の老朽化した施設との複合施設化を検討する。3つ目は、体育館の建て替えにあたっては、利用者の利便性を確保するため、現体育館を使用しながら工事を行えるよう、長根公園内の別な場所への配置を検討する。としてございます。

基本方針2以下は説明を割愛いたしまして、16 ページをご覧ください。各施設の管理に関する基本方針でございまして、(1)の長根公園の①の八戸市体育館は、既存施設を使用しながら、公園内の別な場所に建て替えを行う。建て替えの際は、他の体育施設の機能集約を検討する。②の長根公園野球場は、長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、利用者の安全確保を考慮した改修・修繕を行う。スタンド部分については、改修等を行い、長寿命化を図る。③の八戸市武道館は、他都市を例に建て替え後の体育館への機能集約を検討する。オリンピックメダリストの顕彰方法については別途検討する。④の八戸市相撲場は、観客席の階段幅が狭く、急勾配であるため安全上問題があることから、改修により対応する。⑤の弓道場は、長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り継続利用を基本とし、建て替え後の体育館への機能集約を検討する。⑥の長根公園水泳プールは、17 ページにわたりますが、継続利用を基本とするが、体育館の建て替えに合わせて移築又は機能集約を検討する。⑦のスポーツ研修センターは、既存プールの継続利用の間は同施設も継続して利用するが、長根屋内スケート場内に会議室機能があり、スポーツ研修センターの機能を補完できるため、プールが移築又は機能集約される場合はそれにあわせて廃止を検討する。⑧の長根公園パイピングスピードスケートリンクは、屋内スケート場完成後は、施設を廃止する。整備費用や維持管理費用等コスト面での課題があることから、施設の利活用は行わないこととする。⑨の長根公園パイピングホッケーリンクは、アイスホッケー等の練習の場として利用されていることから、施設が利用可能な限り継続する。⑩の長根屋内スケート場は、国際大会の開催に備え、海外からの来場者にも配慮した施設整備を進める。としてございます。

(2)の東運動公園から(7)の多賀多目的運動場までは、説明を割愛いたしまして、20 ページをご覧ください。4の八戸市体育館に関するアンケート調査結果の概要でございまして、(1)の八戸市スポーツ施設利用者に対する新たな八戸市体育館はどのような場であることを望むかの調査では、1位が、全国大会等の競技スポーツに利用できる体育館、2位が、市大会等の市民スポーツに利用できる体育館、3位が、スポーツ観戦しやすい環境の整った体育館という結果でございました。(2)の八戸市スポーツ協会加盟38競技団体に対する新たな八戸市体育館はどのような場であることを望むかの調査でも、1位が、全国大会等の競技スポーツに利用できる体育館、2位が、市大会等の市

民スポーツに利用できる体育館、3位が、スポーツ観戦しやすい環境の整った体育館という結果でございました。

21 ページをご覧ください。新たな八戸市体育館に必要とする仕様についての調査では、市内体育館の利用量の多い、市内スポーツ競技団体の調査結果を記載しておりますが、ソフトテニス協会は、コート4面分の面積3,360㎡、必要な設備は、会議室、更衣室ほか、体操協会は、客席数は2,000席、必要な設備は、会議室、更衣室、ステージ、卓球協会は、卓球台20面分の面積1,960㎡、客席数1,000席、必要な設備は、会議室ほか、バスケットボール協会はコート4面分の面積3,990㎡、客席数5,000席、必要な設備は、サブアリーナ(1)、会議室(10)、器具庫、更衣室(男4女4)、シャワー室(男4女4)、放送室、バドミントン協会は、コート12面分の面積2,108㎡、客席数は2,500席、必要な設備は、サブアリーナ、会議室、更衣室、シャワー室バレーボール協会は、コート4面分の面積2,728㎡、客席数は5,000席、必要な設備は、サブアリーナ(2)、会議室(3)、役員室(2)、競技委員室(2)、審判員室(2)、選手控室(4)、更衣室(4)、シャワー室(2)、補助役員控室(2)、スポンサー室、ボランティア控室、メディア室でございます。次に、(3)のエスプロモ株式会社、八戸弓道協会及び八戸スポーツ・地域振興グループの八戸市内スポーツ施設指定管理者に対する新たな八戸市体育館はどのような場であることを望むかの調査では、22 ページにわたりますが、市大会等の市民スポーツに利用できる体育館と防災活動の拠点として利用できる体育館がともに3票で1位、全国大会等の競技スポーツに利用できる体育館が2票で2位という結果でございました。また、新たな八戸市体育館に必要とする仕様についての調査では、エスプロモ株式会社は、バスケットボールコート3面分の面積2,400㎡、観客席は3,000席、必要な設備は、サブアリーナ(2)、選手控室(4)、医務室(1)、諸室として、多目的室、研修室兼スタジオ、ステージ、各協会向けレンタルルーム、レフェリー室、ドーピング検査室、来賓控室。八戸スポーツ・地域振興グループは、バスケットボールコート2面分の面積1,584㎡、観客席は2,500席、必要な設備は、サブアリーナ(1)、選手控室(4)、医務室(1)、諸室として、事務室、会議室、放送室、授乳室、倉庫、多目的ルームという結果でございました。

次に(4)の東北フリーブレイズ、ヴァンラーレ八戸FC、青森ワッツ、八戸ダイムの地域プロスポーツチームに対する新たな八戸市体育館はどのような場であることを望むかの調査では、23 ページに渡りますが、全国大会等の競技スポーツに利用できる体育館が4票で1位、町内会等の地域スポーツに利用できる体育館、スポーツ観戦しやすい環境の整った体育館及びトレーニング等の指導を受けられる体育館が2票で2位という結果でございました。

また、過去に開催されたホーム戦の最多観客数については、東北フリーブレイズが、新井田インドアリンクを会場に、2,040人、ヴァンラーレ八戸FCが、多賀多目的運動場を会場に、5,028人、青森ワッツが、新青森県総合運動公園総合体育館を会場に、3,107人、八戸ダイムが、フラット八戸を会場に、600人という結果でございました。

次に、5の建て替えに関する基本的なコンセプトでございますが、令和3年11月から令和4年1月にかけて、市内スポーツ施設利用者、八戸市スポーツ協会加盟38競技団体、市内スポーツ施設指定管理者及び市内プロスポーツチームに対して実施したアンケート調査及び八戸市体育施設整備検討委員会における意見等を踏まえ、建て替えに関する基本的なコンセプトを、「する」スポーツ、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツ活動を促し、スポーツのある日常生活を支えるための多様な世代の誰もがスポーツに親しめるスポーツ振興拠点といたしました。また、主な日常時の利用はスポーツ活動としますが、非日常時は、スポーツ施設としてだけではなく、各種コンベンションの開催等多目的利用が可能な施設となるよう必要な機能を整備することといたします。

24 ページをご覧ください。6の新たな体育館の施設の構成に関する考え方でございまして、市内スポーツ競技団体に対するアンケート調査結果及び市内スポーツ競技団体の各種大会における運営状況や開催に関する基準等を踏まえた、施設の構成に関する考え方でございます。まず、(1)のメインアリーナでございますが、競技スポーツにおける大会の主会場、市民スポーツの会場及びプロスポーツ観戦の会場として利用するため、バスケットボールコート3面分程度の面積とし、観客席については固定式で現状の4分の3程度の1,500席以内を想定、また、大規模な大会、プロスポーツの試合及びコンベンション等の開催の際の座席については、仮設席により、増やし、対応することを想定してございます。次に、(2)のサブアリーナでございますが、スポーツ大会開催の際には、メインアリーナの補完的な役割を担う施設として、また、日常のスポーツ競技等の練習の際には活動エリアとして利用するため、バスケットボールコート1面分程度の面積とし、メインアリーナと連続性を持たせることを想定し、また、観客席については固定式で500席以内とし、メインアリーナとあわせて、現状の体育館の観客席数2,000席と同程度の席数を確保することを検討してございます。図は、左側をメインアリーナ、右側をサブアリーナとした時のイメージでございます。

25 ページをご覧ください。一部の競技団体から、アリーナをバスケットボールコート2面と2面の均等に分ける案のご提案をいただいております、参考までに、記載してございまして、競技スポーツにおける大会の会場及び市民スポーツの会場、また、日常の練習の際には活動エリアとして利用するため、一方

のアリーナをバスケットボールコート2面分程度の面積とし、観客席については固定式で現状の2分の1程度の1,000席以内を想定し、隣接の同規模のアリーナと連続性を持たせることにより、大規模な大会、プロスポーツの試合及びコンベンション等の開催の際には、2つの並んだアリーナを一体的に利用することとし、観客席については、2つのアリーナをあわせて、現状と同程度の席数を確保することを検討するものでございます。また、大規模な大会、プロスポーツの試合及びコンベンション等の開催の際の座席については、仮設席により、増やし、対応することを想定するものでございまして、図は、そのアリーナを均等に分ける案のイメージでございます。次に、(3)の柔道場でございますが、試合場サイズ64㎡の2面分程度の面積を確保することを想定するもの、(4)の剣道場は、試合場サイズ121㎡の2面分程度の面積を確保することを想定するもの、(5)のトレーニングルームは、現在の体育館のトレーニングルームの面積717㎡と同程度の規模のトレーニング室を整備することを想定するものでございます。

26ページをご覧ください。(6)のプールは、7レーン程度の屋内25m公認プールを整備することを検討、(7)のその他の諸室は、会議室、器具庫、スタッフルーム、更衣室、シャワー室、医務室、多目的室及びキッズルーム等の必要な施設の整備を検討するものでございます。次に、7の長根公園内の他のスポーツ施設等の構成に関する考え方でございまして、八戸市体育施設の整備に関する基本方針及び市内スポーツ競技団体からの意見聴取結果等を踏まえ、長根公園内の他のスポーツ施設等の構成の考え方でございます。まず、(1)の野球場でございますが、八戸市体育施設の整備に関する基本方針の、長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、利用者の安全確保を考慮した改修・修繕を行う。スタンド部分については、改修等を行い、長寿命化を図る。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、基本方針のとおりでございます。次に、(2)の武道館でございますが、基本方針の他都市を例に建て替え後の体育館への機能集約を検討する。オリンピックメダリストの顕彰方法については別途検討する。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、武道館は存置し、レスリング場等として利用を継続し、柔道場及び剣道場は新体育館内に整備することとしてございます。

27ページをご覧ください。(3)の相撲場でございますが、基本方針の、観客席の階段幅が狭く、急勾配であるため安全上問題があることから、改修により対応する。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、基本方針のとおりでございます。次に、(4)の弓道場でございますが、基本方針の、長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、継続利用を基本とし、建て替え後の体育館への機能集約を検討する。に対しまして、建て替えに伴う考え

方は、存置し、利用を継続することとしてございます。次に、(5)のプールでございますが、基本方針の、継続利用を基本とするが、体育館の建て替えに合わせて移築又は機能集約を検討する。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、廃止し、新体育館内に整備することを検討することとしてございます。次に、(6)のスポーツ研修センターでございますが、基本方針の、既存プールの継続利用の間は同施設も継続して利用するが、長根屋内スケート場内に会議室機能があり、スポーツ研修センターの機能を補完できるため、プールが移築又は機能集約される場合はそれにあわせて廃止を検討する。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、廃止し、スポーツ研修センター及び長根屋内スケート場等の会議室の利用状況等を踏まえ、新体育館内に会議室を整備することとしてございます。次に、(7)のスケートリンクでございますが、基本方針の屋内スケート場完成後は、施設を廃止する。整備費用や維持管理費用等コスト面での課題があることから、施設の利活用は行わないこととする。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、廃止でございます。

28ページをご覧ください。(8)のホッケーリンクでございますが、基本方針のアイスホッケー等の練習の場として利用されていることから、施設が利用可能な限り継続する。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、存置し、利用を継続することとしてございます。次に、(9)の長根屋内スケート場でございますが、基本方針の国際大会の開催に備え、海外からの来場者にも配慮した施設整備を進める。に対しまして、建て替えに伴う考え方は、基本方針のとおりでございます。次に、8の新たな体育館の整備想定エリアでございますが、7の長根公園内の他のスポーツ施設等の構成に関する考え方を踏まえ、廃止を想定することとしてございます、プール、スポーツ研修センター及びスケートリンクが位置するエリアとしてございまして、前回委員会の際と比較して、ホッケーリンクの建て替えに伴う考え方の想定に伴い、より絞り込んだ形にしたものでございます。

次に、9の長根公園の建ぺい率でございますが、29ページに渡りまして、八戸市都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定める条例に基づき、長根公園敷地面積の22%、建築可能面積は、8,879㎡となるものでございます。

30ページをご覧ください。10の長根公園の地質の状況でございますが、昭和44年5月に実施した八戸市パイピングスケートリンク地質調査報告書におきまして、深度約24m以深のN値は50となっているものでございます。

31ページをご覧ください。11の建て替えに向けて配慮すべき事項でございます。まずは、(1)のユニバーサルデザインでございまして、多様な世代の誰もが利用しやすい体育館となるよう配慮すること、(2)の環境負荷の低減は、建築物は、その計画から整備、運用及び廃棄に至るまで、多くの資材とエ

エネルギーを必要とすることから、可能な限り環境負荷の低減を図るよう配慮すること、(3)の将来の需要に応じた仕様は、市内のスポーツ競技人口の動態及び現状の市内施設の利用率等も踏まえ、将来の需要に応じた体育館となるよう配慮すること、(4)の快適性は、する・みる・ささえるスポーツそれぞれの立場における快適性に配慮することとしてございます。次に、(5)の配置でございますが、長根公園は飲食・物販機能等を有する中心市街地と隣接しており、駐車場を含む体育館の配置については、中心市街地との回遊性に配慮するとともに、大規模な大会、プロスポーツの試合及びコンベンション等の開催の際には、来館者の入退場の際に、周辺道路の渋滞を引き起こすことも懸念されることから、長根公園外からのアクセス及び公園内の他の施設との動線も踏まえ、検討すること、(6)の防災機能は、長根公園は、八戸市地域防災計画において、地域防災拠点及び広域避難場所に位置付けられており、また、その中に立地する長根屋内スケート場は地域防災拠点施設として、帰宅困難者等の一時避難施設、消防・警察・自衛隊等の災害応急復旧活動拠点及び救援物資等集積場所等としての役割を担っていることから、その役割について検討することとしてございます。

32 ページをご覧ください。12 の建て替え・運営手法でございますが、市が自ら建て替え等を行う従来型手法のほか、民間の創意工夫等を活用した P F I 手法等の導入についても検討することとするものでございます。

(1) の従来型手法は、建て替えの基本計画から基本設計、実施設計、建て替え及び運営まで本市が主体的に行うものであり、建て替え後の運営は、これまでと同様に、指定管理制度の導入を想定すること。(2) の P F I 手法は、民間事業者の資金と経営能力及び技術力を利用し、基本計画から基本設計、実施設計、建て替え及び運営までを行うものであり、民間事業者が担う事業の範囲等により、B T O 方式、B O T 方式、B O O 方式及び B T 方式等多くの手法がございまして、①の B T O 方式は、民間事業者が公共施設等を設計・建設し、施設完成直後に公共側に施設の所有権を移転し、民間事業者が維持管理・運営等を行う方式。②の B O T 方式は、民間事業者が公共施設等を設計・建設し、維持管理・運営等を行い、事業終了後に公共側に施設の所有権を移転する方式。③の B O O 方式は、民間事業者が公共施設等を設計・建設し、維持管理・運営等を行い、事業終了時点で施設等を解体・撤去する等公共側への施設の所有権移転がない方式。④の B T 方式は、民間事業者が公共施設等を設計・建設し、公共側に施設の所有権を移転する方式でございます。

33 ページをご覧ください。13 の着工までの流れでございますが、上から順に、八戸市体育館の建て替えに関する基本的な考え方をまとめた基本構想を、今年 11 月を目途に策定予定でございまして、次いで、基本構想でまとめた内

容について整理し、より詳細な規模、仕様及び設備等をまとめた基本計画を策定し、次いで、基本計画で示した内容について、法令や敷地の条件等を踏まえながら、基本的な図面としてまとめた基本設計、基本設計に基づき、実際の工事を考慮した上で、詳細な図面を作成するとともに、具体的な工事費の積算を行う実施設計を経て、着工という流れを想定しているものでございます。資料の説明につきましては、以上でございます。

会 長

はい、ありがとうございます。資料の量が非常に多くなっていますので、順に追いながらご意見をいただいきたいと思えます。まず、最初のページですが、1番の基本構想策定の趣旨に関しまして、何かご意見ありますでしょうか。資料と言いますか非常に大量でしたので、ちょっと時間をかけながらいきたいと思えますけれども、なにか追記もしくは変更するものとかございましたらご意見をお願いしたいと思えます。よろしいでしょうかね。記載の内容に関しましては、おそらく後の方とも絡んでくる部分もあろうかと思えますので、もしもまた後の方で何かありましたら、戻ってまたご意見をいただいてもよろしいかと思えます。

そうしましたら、2番2ページ、現状のことに関しては、無いのではないかと思います、何かありますか。2番よろしいでしょうか。では、2番のところ現状の施設等の紹介がありますが、ずっと先に進みまして、3番、13ページのところです。八戸市体育施設の整備に関する基本方針のところですが、ここに関しまして何かご意見等ありましたらお願いいたします。過去に話をしたものかと思えますので、よろしいでしょうか。

そうしましたら、次に20ページのところになりますが、4番、八戸市体育館に関するアンケート調査結果の概要ですけれども、何かこれはご意見というよりもご質問等がありましたらお願いしたいのですが。特にこちらもよろしいですか。

そうしましたら23ページ、5番です。建て替えに関する基本的なコンセプトのところになにかございましたらお願いいたします。よろしいですかね。

では、24ページのところですが、6番の新たな体育館の施設の構成に関する考え方というところで、こちらの方で意見をお願いしたいのですが、先ほどの話にありましたように、メインアリーナ、サブアリーナの構成ということで、今回検討する中で一番重要なところかと思えます。参考のところにありますように、メインアリーナ、サブアリーナの考え方に関して別案といたしますか、ほかの団体からのご意見がありますので、このあたりのことに関してご意見をいただければと思えます。 はい、●●委員、お願いいたします。

委員 体育館の面数が現状はひっ迫していて、現状から 2 面増えることになるわけなのですが、現状の予約状況、東体育館、それから八戸市体育館、南部山公園体育館等含めて、特に八戸市体育館と東体育館については、土曜日、日曜日の貸館が予約を取るのが大変だというような現状があるわけでありませぬ。今回は八戸市体育館がこのように 2 面増えるということで、土曜日、日曜日の予約が改善される予定があるのかとか、あるいはその貸館の考え方についても、今現状は半面貸館と全面貸館という 2 つの予約になっているのですが、運営上の問題として、予約のあり方、貸し出しする際にどのような形で予約を考えて、利用をしやすい環境を作っていくのかというあたりはどのように考えているのかなということが、ひとつ考えていたところなのです。とにかく、土曜日、日曜日に、少しでも予約がどこの団体でもとりやすい、今まででは施設管理者の方で調整してくださって、年間計画みたいな形でやっているわけなのですが、2 面増えることでその改善の見通しが持てるのかどうかというあたりをお伺いしたいと思います。以上です。

会長 はい、ありがとうございます。今のことにしまして、事務局の方はいかがでしょうか。

事務局 はい。ご質問いただきましてありがとうございます。まず予約の件ですが、前回の委員会で八戸市体育館の予約率というのをお示ししてございます。確かに●●委員のおっしゃるとおり、昨年 10 月から今年 3 月までの予約率の平均は 88%と、非常に高い予約率になってございます。それが面数は倍に増えるということですので、予約については若干、取りやすさが生まれるのかなと考えてございます。ただですね、運用のことについては、本日 32 ページで説明差しあげた建て替え運営手法というところにも関連していて、従来型のやり方になるのか、PFI のやり方になるのか、今後検討を進めていくうえで、改めて競技団体ほか皆様からご意見を伺って、なるべく市民の皆さんが使いやすい、予約しやすい施設となるよう、努めて参りたいと考えてございます。以上でございます。

委員 ありがとうございます。この 3 面とサブアリーナ 1 面、2 面そしてサブアリーナが 2 面というあたりが、多分、土日の大会運営あるいは予約のあたりで、2 面 2 面であれば、2 つの団体が同じ日に貸館ができるから 2 面 2 面という案を出されたのかなと思ってしまったのですけれども。その辺で 3 面 1 面、2 面 2 面というあたりが、どう考えていけばよいのかなと参考までに質問させてい

いただきました。ありがとうございます。以上です。

事務局

今のご質問に対する説明側の補足をさせていただきます。まず、アリーナを3面と1面にするのか、2面と2面にするのかの考え方についてですが、これはあくまでもバスケットボールコートで3面1面、2面2面としているということであって、他競技だとこの面数が変わってきます。なので、例えば、バレーボールだったりすると青森市にあるマエダアリーナとかを見ると、バスケットボールコートは3面なのですけれど、バレーボールコートは4面入るわけなのです。そのあたりで1面の面積に対する考え方というのが競技団体ごとによって異なってございます。ここで卓球をやる場合には何面置けるかとかですね、柔道だったら何会場できるかとか、競技団体によって、大会をやる際にはどのぐらいの面が入るとか、いろいろな考え方が異なってございまして、いずれにしろ3面と1面、2面と2面、今後も市内にあるスポーツ協会加盟の競技団体の皆様に再度どちらのほうが使い勝手がよいかという調査はしたいなと考えているところでございます。以上でございます。

会長

はい、ありがとうございます。今のお話ですと、ここに示されているのはバスケットボールのコートになりますが、ほかの競技もあるということで、面数というよりは面積的な運用ですね。そここのところが主要な話の観点になってくるのかなという気もいたします。ほかの競技団体にも確認しなければ分からないところではあるかと思いますが、もしも今日この状況で何かご意見といいますか、お聞きできることがある方いらっしゃいましたらお願いしたいのですが、いかがでしょうか。はい、●●委員お願いいたします。

委員

はい、ありがとうございます。私個人としてはやはり、事務局から提案のあった、3面1面という考え方のほうが良いのではないかなという感じで今はいますし、市町村の体育館、新しい体育館の使用状況を考えてみてもやっぱり3面の面積が取れているところというのがよいのではないかなと思います。以上です。

会長

はい、ありがとうございます。ほかいかがでしょうか。この件に限らず、メインとサブのアリーナのことにしまして何かございましたらお願いをしたいのですが。はい、●●委員お願いいたします。

委員

プロスポーツその他で全国大会を開くにあたって、メインアリーナの観客席が1,500人の固定席ということで、現状よりも観客席が少なくなるのを懸

念しています。やはり 2,500 人から 3,000 人規模の観客席がメインアリーナになれば、Bリーグその他大規模な大会は持って来られないのではないかなと考えています。現状で今の体育館、確かステージの両サイドが 600 席、正面がちょっと多くて 800 席ぐらいで確か 2,000 席かなと。ステージ側を、ステージを作らないでそっちも観客席にするとかにすると、2,500 席から 3,000 席ぐらいのメインアリーナが完成できるのではないかなと個人的にそう思います。それからサブアリーナに関しては 500 席までなくても、確か、おいらせいちょう公園の体育館とかも 250 席か 300 席ぐらいしかない。それでも十分サブアリーナ程度であれば可能かなと考えます。以上です。

**会 長** はい、ありがとうございます。観客席に関しましては、事務局から何かありますか。

**事務局** はい、ご質問いただきましてありがとうございます。観客席の考え方ですが、まず資料 23 ページですね。上から 2 つめの表の調査結果②のところですけども、青森ワッツさんの Bリーグの公式戦で、マエダアリーナの観客数、最多観客数が 3,107 人でございます。プロの試合しかここには記載していないのですが、このことも踏まえて、あとは市内にフラット八戸がございまして、フラット八戸を見ていると、日常使いでは観客席は全く使っていない、全くと言うとちょっと言い過ぎですが、ほぼ使っていないですね。例えば、YSアリーナ八戸もそうなのですが、普段行くと観客席は使っていない。それで、非日常のときだけ、大会のときだけ観客席を使うということなので、この資料にも書いたとおり、その部分については仮設で対応して行ったらどうなのかなという提案ではございますけど、引き続き、さまざまな方からご意見等を伺って、できるだけ日常使いの時にも無駄なスペースにならないように考えていきたいということでございます。以上でございます。

**会 長** はい、ありがとうございます。私もこの席に関しては確認をしたかったのですが、いわゆる固定ではないタイプの席の造り方が、どのように造られるかというところが若干気にはなっております、やはりパイプ椅子を並べるようなものなのか、それとも折りたためられるけれどもステージみたいな形でちゃんとしたものなのかというものの違いは結構あるかと思います。いずれも常設ではないとしても、しっかりしたものかどうかということで、常設ではなくても今のお話ですとちゃんとした椅子といいますか、そういうものが用意されれば良いのかなとも思いますので、ちょっとそのあたりのことはご検討いただきたいかなと思います。ほかはどうでしょうか。特に先ほ

ど●●委員からもいただきましたが、メインとサブのことに関して、もしもほかにご意見ある方がいらっしゃいましたらお願いしたいのですが。この点に関して、ほかはご意見よろしいでしょうか。

はい。そうしましたら（3）以降のところになりますが、（3）から始まりまして26ページ（7）までのところなのですが、このところはいかがでしょうか。特に前回の委員会の中で話にありました6番のところ、プールに関しまして、25mの公認プール、7レーン程度のものを整備することを検討という風なことになっておりますが、このところには何かご意見ありましたらお願いしたいと思います。プールの整備に関しては併設ということですがよろしいでしょうか。ご意見特にございませんか。はい、●●委員お願いいたします。

委員

はい。私は前回もお話ししたとおり、プールは新体育館には必要ないのではないかなど。その理由も前回お話ししました。それで、やはり維持費その他人件費とかいろいろ考えると、せっかく南部山それから南郷にもプールがあるわけですから、あとは学校体育館、民間のプールを利用していけば良いのではないかなど。それに伴って南部山のプールを改修するとか、そういう方向でよろしいのではないかなど個人的に思っています。

あと、維持費もそうなのですけれども、現時点で結構備品が充実していない。たとえば体操なんか私が知っている範囲では備品がないものですから、青森山田高校とかそういうところから器具を運んでくるというような状況なので、体育館ができて備品にお金がだいぶかかるのではないかなど。そういうことを考えると、先ほどお話ししたようにプールまで整備する余裕はないのではないかなど、そういうふうに思っています。

会長

はい、●●委員お願いします。

委員

はい。プールの件について八戸市体育館に関するアンケート調査結果ということで、体育館に関するアンケートの結果はあるのですが、プール、例えば水泳協会さんとか、一般市民の方々とか、プールに関する、例えば長根プールが今回、移設または廃止ということで、新体育館内に整備することを検討で、今現在の屋外の50mプールについては廃止ということになるわけですがけれども、そのことについてアンケートをとったことがあるのでしょうか。その辺りが、どういうご意見があるのかなどというのが見えてこないのが、検討委員会の中だけで、個人的な意見で物事を進めていくのは不安なのですけれども、よろしくをお願いします。

会 長 事務局のほうで何かありますでしょうか。はい、お願いします。

事務局 はい。八戸市スポーツ協会加盟のスポーツ競技団体から全て、要望に関する調査をさせていただきます。それで文書で水泳協会のほうから特に意見はございませんでした。あと、市民の方々からどういう意見かということについては、私のところに来ている範囲ですと、廃止という声はなくて、長いスパンで考えたときに南部山にもプールがあつて、南郷にもプールがあるのですが、次に八戸市体育館を建てて、またさらに何十年間か使うということを考えてときに、南部山のプール、南郷のプールも古くなるのではないかと、そのためにはやはりここにプールが必要なのではないかなというご意見、あとはやはり前回の委員会で●●委員からご意見があつたように、確かに学校にはプールがあり、また、民間の水泳教室のためのプールはあるのですが、気軽に親子で1回、2回、ひと夏に泳ぎたいなといった際にはプールがこの長根には必要なのではないかなというご意見はいただいております。それで、明日からこれに関してパブリックコメントを実施するのですが、それに合わせて必要な競技団体の皆さんから再度ご意見をいただくことにさせていただきますので、その際にまたこのプールのあり方について協会などからご意見をいただきたいなと考えてございます。それと説明について補足させていただくのですが、文章の中で想定しますという表現と検討しますという表現が出ているのですが、想定しますというのは、この内容で進めたいと考えていますということで、検討しますというのは文字どおり検討していきますということになりますので、そのあたりを十分に御含みながらご審議いただきたいと思います。以上でございます。

会 長 はい、ありがとうございます。そうしましたらプールの件、ほかの団体等にもご確認いただくということで進めていきたいと思っております。そうしましたらそのほかの部分いかがでしょうか。ほかに柔道場、剣道場、トレーニングルーム等もありますけれども、こちらのほうは特によろしいでしょうか。

委 員 (7) その他でよろしいですか。

会 長 はい、お願いします。

委 員 この中にキッズルームが入っているのですけれども、今まで出された資料の利用者アンケートの中にも、小さい子供たちが雨の日とか遊ぶところが市内にはないので、是非キッズルームを望むというご意見がありました。

YSアリーナにもちょっとしたソファが置いてあるキッズスペースもあるのですけれども、アンケートの中にご意見もあったのですけれども、小さいときにどれだけの遊びをするか、家庭や保育園だとかそういったところで、経験のない体の動き方をすることによって、子供たちの発育にも関係しますし、ゆくゆくは長い期間、そういった多様な体の動きの遊びを経験した子の中から、アスリートが生まれたりとかということがあるので、体育館の中にある程度の面積のスペースと、そこにこの体育館に来るとこんな器具を使ってこんな遊びができるよというようなちょっとクオリティーの高い内容のキッズスペースを造ったらどうかなあとと思います。プールもそうなのですが、このキッズルームも70年後に何を残せるのかな、ただ箱じゃなくて物ではなくて、その市で謳っている人づくりだとか子育てしやすい街づくりだとか、八戸大好きだという郷土愛にあふれた子供たちが増えるように施設を考えていくと、先程出されたコンセプトの多様になっていくところに、結び付くのではないかなと思って意見を出しました。

**会 長**            はい、ありがとうございます。そうですね、キッズルームの中の内容に関してもということで意見かと思しますので、よろしく願いいたします。そうしましたら、7番のほうに進んでよろしいでしょうか。長根公園内のほかのスポーツ施設等の構成に関する考え方ということで、(1)から(9)までありますけれども、そのところに関しまして何かございましたら、お願いいたします。    はい、●●委員お願いします。

**委 員**            長根公園内のほかのスポーツ施設ということで、資料には野球場・武道館・相撲場等の箱物の建物としての施設の検討があるのですけれども、ぜひこの中にジョギングコース、屋根がない箱物ほどではないのですけれども、そのような整備の検討も入れていただけないものかなと思います。以上です。

**会 長**            はい、ありがとうございます。これに関してはこの委員会で直接扱うものではありませんが、意見としては是非入れていただきたいなというふうに思うのですが、如何でしょうか。

**事務局**            貴重なご意見ありがとうございます。ご意見としては非常に貴重なのですけれども、ここに記載のものはあくまでも八戸市体育施設の整備に関する基本方針に対してどうしたかということに記載したいなと思ってございまして、ジョギングコースどうこうということは元々のその基本方針の中に謳っていませんので、ご意見としては承りたいなと思うのですけれど、こ

ここではあくまでも基本方針に対してその方針のとおりか変わったかということをごここに記載する為のコーナーでございますのでそこはご理解いただきたいなと思います。以上でございます。

委員 はい。

会長 はい、ありがとうございます。そうしましたら、今の件に関しては何処か記載出来る文とかは特に。(●●委員挙手) はい、●●委員お願いします。

委員 すみません、武道館のことについて確認ですけれども、武道館は存続し、レスリング場等として利用継続、柔道場及び剣道場は新体育館内に整備ということで、武道館をレスリング場専門の館として残して、柔道場と剣道場を新体育館に整備するということですか。レスリングの子供達が新体育館のほうで活動はできますよとかということもあるのですか。ちょっとよくわからなかったのですが教えてください、以上です。

会長 はい、事務局お願いします。

事務局 はい、お答えします。武道館には主にレスリング場・柔道場・剣道場があるのですが、この武道館内に残る、残らないというのはその競技団体側の意向で決めてございます。弓道場も含めてですね。レスリング協会さんからはやはり思い入れの強い場所、メダリストを育てた場所でもあるので残らせていただきたいというお話をいただいてレスリング場はそこ。柔道協会、剣道協会からは新しいところに行つてというお話で武道館から新体育館の方にそれぞれ練習場とか試合場に移行するというを踏まえたものでございます。ですけれどもまだレスリングをやる子供達が新体育館を使えないかということですが、試合となると多分体育館でやったりはするとは思いますが、練習は武道館の中でということになるかとは思いますが、使えないということではないのかなと思っております。あと、レスリング専門になるかどうかというのは今後の検討事項でございまして、今も空手とか合気道、後はダンス等を武道館内でやられておりますので、そのあたりの団体に対する貸し出しというのは継続していく方向で検討を進めたいなと思っております。以上でございます。

会長 はい、ありがとうございます。●●委員、よろしいでしょうか。

委員 はい。

会長 はい、ありがとうございます。そうしましたら、先ほどのジョギングコースのことが途中ででしたが。

事務局 検討したいと思います。

会長 はい、よろしく申し上げます。ほかいかがでしょうか。

委員 先ほどの●●委員から出されたランニングというスポーツの点でお願いします。体育館の中にランニングコースが予定というか想定されていますけれども、八戸という寒冷地で冬も運動量を確保する、多様な世代、誰もがこの施設を使えるとなると、やはりウォーキング、ランニングができるスペースって非常に今後70年間に必要だと思うのです。YSアリーナも周囲にランニングコースが2レーンあります。ここで冬季の間さまざまな一般の方が運動すればいいのにと思っているのですが、なかなか入りづらいです、というのは、狭いのです。選手と一緒に一般の方とあと陸上の選手となると大変に危険で、一般の方とスポーツ選手と共存したエリアになっていません。青森市のマエダアリーナにも客席の脇にランニングコースありますけれども、そんなに広いとは言えないと思います。この寒冷地でそしてアンケートにもありました、今後長根公園でスポーツをしたらどんなスポーツをしますかという問いに対して、ランニングとウォーキングが圧倒的に多いのですね。ですから、そういった要望も踏まえてランニングコースのデザイン、サイズぜひ重要課題にして考えていただけたらなと思います。

会長 はい、ありがとうございます。ちょっと確認なのですが、今のお話は体育館内の施設ということですね。どちらかというと6番のほうに入ってくるようなお話でしょうか。

委員 はい。ランニングというのが出たので。

会長 わかりました。ほか、いかがでしょうか。何かありましたらお願いしたいのですが。そうしましたら8番の新たな体育館の整備構想エリアということで地図が示されておりますが、こちらに関して何かございましたらお願いいたします。これは前回のものに比べてホッケー場の部分が減っているとか、そこが変わっている部分ですね。何かありますでしょうか。そうし

ましたら、9番のところに進めさせていただきますが、建ぺい率等に関しては以前確認したもののままかと思えますけども、何かこれに関してもありましたらお願いいたします。いいですか。10番に関してもこれも以前のもと同じですのでよろしいでしょうか。そうしましたら11番のところです。建て替えに向けて配慮すべき項目ということで(1)から(6)まであげられていますが、何かこれに追加すべきことですか文言等で何かありましたらお願いをいたします。はい、●●委員お願いいたします。

委員 (1)のユニバーサルデザインについてです。話の中で戻ってしまう部分があるのですが、トレーニングルームの利用者数が非常に多いのですけども、障害のある方もトレーニングルームを利用しやすいように考えると、体育館の中では1階に設置するのがいいのではないかなという風に思います。文言の追加ではありません。以上です。

会長 はい、ありがとうございます。1番のユニバーサルのところに関連して実際の計画上のところでは配慮をお願いしたいということかと思えますので、お願いいたします。ほか、いかがでしょうか。お願いします。

委員 今回の●●委員と意見と同じなのですが、やはりこの建設のコンセプトを求めていく、誰もが楽しめるというところで、今まで線引きされていたのが子供達とハンディキャップを持った方たちと高齢者だと思えますね。ですから、ユニバーサルデザインという面でも、アンケートの中に1回も八戸市体育館を使ったことがないという方が25%位いらっしゃったんですね。それは時の流れ、建設の仕方もあったでしょうけれども、このところがやはり新しい体育館で●●委員もおっしゃる通り、ハンディキャップを持った人も新しい体育館は使える、使いやすい、こんなことができるようになった、こんな体験ができる、こんなスポーツができるようになったとなっていくといいなと、私も思います。

会長 はい、ありがとうございます。ユニバーサルデザインのところに関しては、特に配慮が大事だと思います。ほか、いかがでしょうか。何かありましたらお願いします。よろしいですかね。では、その次の12番のところですが、建て替え・運営手法ということなのですけれども、ここに関して何かありますでしょうか。これに関しては今後検討ということですね。ではよろしいければ最後になりますが、13番着工までの流れということで、ここに関しては何かと言いましても、こういう流れだよ、ということだとは思っています。

けれども、何かございますか。よろしいですか。そうしましたら、基本構想案に関しまして一通り見ていただきましたが、全体通して何かございましたら、お願いをしたいのですが、お気づきになった点で特に戻ってというところがあればそれでもよろしいのですけれども、何かございますか。●●委員。お願いします。

**委 員**           最後の13番です。設計事務所から設計があがってきた時点でできればお願いしたいのは、前も話したと思うのですが、保健センターを建てた時に、それぞれの団体で、その建物がどういうものなのか、目の見えない方、障害のある方、車いすの方とか様々な方々が見て、これは使いにくいとか、ここは通りにくいとか、様々な検討委員会みたいな感じで市の方と設計事務所と障害者の方とか様々な方々で立ち会って話を聞いて、要望を出したことがあるのです。できれば今後そういう感じを、この工事の設計ができた時点で、そういうようなシステムを作ってもらえば助かります。以上です。

**会 長**           はい。わかりました。いずれにせよ、いわゆるこの作業の中で確認するような段階というものを設けてもらいたいということですね。はい。是非ご検討いただければと思いますが、何か事務局からありますか。

**事務局**           はい。前向きに検討というか、やる方向で考えたいと思います。以上です。

**委 員**           ありがとうございます。

**会 長**           はい。よろしく願いいたします。ほか、何かございますか。

**委 員**           コンサルタントは付くのですかということをお教えいただきたいのです。例えばトレーニング室だとか、先程のハンディキャップを持った方が使いやすい施設だとか、特別設置するものだとかも専門家がいますよね。今後こういう風に世の中は求められていきますよってというような、専門的な意見を聞くコンサルタントとかは入るのでしょうか。

**会 長**           はい。事務局、お願いします。

**事務局**           今年度は、この委員会は11月で第7回目の委員会をもって終了いたしますけど、次年度以降の進め方の中で取り入れることについては検討したい

と考えてございます。以上でございます。

委員 はい。ありがとうございます。

#### 次第 6 その他

会長 そのほか、ございますか。いいですか。よろしいですか。はい。そうしましたら、皆様ご意見ありがとうございました。只今いただいた意見に関しまして、次回委員会に向けて事務局の方で整理等していただきたいと思えます。そうしましたら、本日の審議はこれで終了したいと思います。進行を司会にお返しいたします。

#### 次第 7 閉会

司会 ありがとうございます。次回の会議ですが、引き続き、基本構想案についての審議としまして、10月12日水曜日、午前10時から、八戸市庁本館3階議会第1委員会室にて開催したいと存じます。後日、正式にご案内いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。以上をもちまして、第5回八戸市体育施設整備検討委員会を終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。